

新型コロナウイルス感染への対応について（緊急）

公益財団法人ボーイスカウト日本連盟

日本連盟コミッショナー 福嶋 正己

新型コロナウイルスについて、2月20日現在の政府からの発表では、感染拡大防止の観点からイベント開催に関しての協力が呼びかけられています。

この中で一律の自粛要請ではないもののイベント開催においては、例えば屋内などで、お互いの距離が十分にとれない状況で一定時間いることが、感染のリスクを高めるとされるとの指摘があり、主催者にこのような例に当てはまらないか、地域での感染の広がりや会場の状況なども踏まえて、開催の必要性を改めて検討するよう求められています。

この政府発表を受けて、当連盟では自らの事業のみならず、各県連盟の諸事業を加え、団・隊による活動につきましても、各主催側で政府方針に基づいた対応をすることとし、場合によっては開催の中止、延期をすることとします。

なお、開催する際は下記をご配慮ください。

今後も、事態の状況変化を見極めながら、各関係機関の情報・通達、指導に基づき、感染拡大を防止すべく、国内外のスカウト関係の行事について、冷静かつ慎重に対応するとともに情報を発信してまいります。

各地域におかれましても自治体等の情報による地域状況も鑑みてご対応いただくようお願いいたします。

1. 隊集会や会議について

風邪や季節性インフルエンザへの対策と同様に、参加するスカウト・指導者が、頻繁な手洗いや咳エチケットの実施を心がけることが重要です。閉ざされた空間で人混みの多いところでの活動や移動はできれば避けるように配慮し、集会場や会議室の入口にアルコール消毒液を設置するなど、可能な範囲での対応を検討してください。参加者、保護者等において参加をためられる場合は、それぞれの意思を尊重し、休みやすい環境を整えるよう配慮してください。なお、参加者が発熱などの風邪のような症状がある場合は、集会や会議に参加しないようご指導ください。

2.国内における日本連盟・県連盟・地区・団等の主催事業

隊集会や会議と同様に参加者・主催者による感染症対策の徹底をお願いします。

また、今後の状況によっては、政府や開催地の自治体から出される情報・通達、指導に基づいた対応をお願いいたします。

3.海外派遣および海外スカウト受入事業

既に日本連盟、および複数の県連盟による海外派遣事業が中止されています。

今後、実施する海外派遣および海外スカウト受入事業(日本連盟、県連盟・地区・団等の海外派遣を含む)については、感染拡大状況が見極められない状況下では、事業延期または中止の是非を検討します。

【 参考資料 】

新型コロナウイルス性肺炎の特徴や 対策ポイント

- 原因は新型のコロナウイルスと考えられる
- SARSやMERSに比べて病原性は低い
- 患者と長期間過ごすなどの濃厚接触がなければ感染しない
- 武漢市に滞在した場合、帰国後2週間の間に発熱やせきなどの症状が出たら、電話してから医療機関を受診する
- 現状では武漢市滞在歴や患者との接触がない場合は心配する必要はない
- 一般の人は他の感染症の予防と同じように手洗いをこまめにする

新型コロナウイルスに関する Q&A（一般の方向け）

問1 コロナウイルスとはどのようなウイルスですか？

発熱や上気道症状を引き起こすウイルスで、人に感染するものは6種類あることが分かっています。そのうちの2つは、中東呼吸器症候群（MERS）や重症急性呼吸器症候群（SARS）などの、重症化傾向のある疾患の原因ウイルスが含まれています。残り4種類のウイルスは、一般の風邪の原因の10～15%（流行期は35%）の占めます。詳しくは、国立感染症研究所「コロナウイルスとは」をご覧ください。

問2 新型コロナウイルスは動物からうつりますか？

新型コロナウイルスは、ペットからは感染しません。なお、動物を媒介する感染症は他にありますので、普段から動物に接触した後は、手洗いなどを行うようにしてください。

問3 二次感染のリスクはありますか？

ヒトからヒトへ感染した例が報告されています。感染のしやすさは、インフルエンザと同等であるなど、さまざまな研究が世界で報告されていますが、確かなことは現時点では分かっていま

問4 潜伏期間はどのくらいありますか（その期間も感染しますか）？

世界保健機関（WHO）の Q&A によれば、現時点の潜伏期間は1-12.5日（多くは5-6日）とされており、また、他のコロナウイルスの情報などから、感染者は14日間の健康状態の観察が推奨されています。参考までに、他のコロナウイルスについては、国立感染症研究所「コロナウイルスとは」をご覧ください。

問5 新型コロナウイルス感染症はどのように感染するのでしょうか？

現時点では、飛沫感染（ひまつかんせん）と接触感染の2つが考えられます。

（1）飛沫感染

感染者の飛沫（くしゃみ、咳、つば など）と一緒にウイルスが放出され、他者がそのウイル

スを口や鼻から吸い込んで感染します。

※感染を注意すべき場面:屋内などで、お互いの距離が十分にとれない状況で一定時間いるとき

(2)接触感染

感染者がくしゃみや咳を手で押さえた後、その手で周りの物に触れるとウイルスが付きます。他者がその物に触るとウイルスが手に付着し、その手で口や鼻を触って粘膜から感染します。

※主な感染場所:電車やバスのつり革、ドアノブ、スイッチなど

問6 感染を予防するために注意すべきことはありますか?心配な場合には、どのような対応すればよいですか?

まずは、石けんやアルコール消毒液などによる手洗いを行ってください。

咳などの症状がある方は、咳やくしゃみを手でおさえると、その手で触ったドアノブなど周囲のものにウイルスが付着し、ドアノブなどを介して他者に病気をうつす可能性がありますので、咳エチケットを行ってください。特に屋内などで、お互いの距離が十分にとれない状況で一定時間いるときはご注意ください。

また、持病がある方などは、上記に加えて、公共交通機関や人混みの多い場所を避けるなど、より一層注意してください。

なお、現時点では新型コロナウイルス感染症以外の病気の方が圧倒的に多い状況であり、インフルエンザ等の心配があるときには、通常と同様に、かかりつけ医等にご相談ください。

問7 「咳エチケット」とは何を行うことですか?

咳エチケットとは、感染症を他者に感染させないために、咳・くしゃみをする際、マスクやティッシュ・ハンカチ、袖、肘の内側などを使って、口や鼻をおさえることです。

詳しくは、厚生労働省のホームページをご覧ください。

問8 マスクをした方がよいのはどのような時ですか?

マスクは、咳やくしゃみによる飛沫及びそれらに含まれるウイルス等病原体の飛散を防ぐ効果が高いとされています。咳やくしゃみ等の症状のある人は積極的にマスクをつけましょう。

予防用にマスクを着用することは、混み合った場所、特に屋内や乗り物など換気が不十分な場所では一つの感染予防策と考えられますが、屋外などでは、相当混み合っていない限り、マスクを着用することによる効果はあまり認められていません。

問9 一般的に濃厚接触とはどのようなことでしょうか？

必要な感染予防策なしで手で触れること、または対面で会話することが可能な距離（目安として2メートル）で、接触した方などを濃厚接触者としています。今回の新型コロナウイルス感染症に関連する情報は、国立感染症研究所のホームページをご覧ください。

問10 感染が疑われる場合、どこの医療機関に行けば検査、診療をしてもらえますか？

風邪の症状や37.5度以上の発熱が4日以上続く場合、強いだるさ（倦怠感）や息苦しさ（呼吸困難）がある場合には、最寄りの保健所などに設置される「帰国者・接触者相談センター」にお問い合わせください。受診を勧められた医療機関を受診し、複数の医療機関を受診することは控えてください。

問11 多くの方が集まるイベントや行事などの参加・開催については、どのように対応すれば良いですか？

最新の感染の発生状況を踏まえると、例えば屋内などで、お互いの距離が十分にとれない状況で一定時間いることが、感染のリスクを高めるとされています。そのため、イベントなどの主催者は、感染拡大の防止という観点から、感染の広がり、会場の状況などを踏まえ、開催の必要性を改めて検討していただくようお願いします。なお、イベントなどの開催は、現時点で政府が一律の自粛要請を行うものではありません。

また、開催する場合は、参加者への手洗いの推奨やアルコール消毒薬の設置、風邪のような症状のある方には参加しないよう依頼をすることなど、感染拡大の防止に向けた対策を徹底してください。

国民の皆さまは、風邪のような症状がある場合、学校や仕事を休み、外出を控え、手洗いや咳エチケットの徹底など、感染の拡大防止につながる行動にご協力をお願いします。

感染症対策へのご協力をおねがいします

！手洗い

新型コロナウイルスを含む感染症対策の基本は、「手洗い」や「マスクの着用を含む咳エチケット」です。

ドアノブや電車のつり革など様々なものに触れることにより、自分の手にもウイルスが付着している可能性があります。
外出先からの帰宅時や**調理の前後**、**食事前**などこまめに手を洗います。

正しい手の洗い方

手洗いの前に
・爪は短く切っておきましょう
・時計や指輪は外しておきましょう



1 流水でよく手をめらした後、石けんをつけ、手のひらをよくこすります。



2 手の甲をのばすようにこすります。



3 指先・爪の間を念入りにこすります。



4 指の間を洗います。



5 親指と手のひらをねじり洗いします。



6 手首も忘れずに洗います。

石けんで洗い終わったら、十分に水で流し、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かします。



厚労省 感染



感染症対策へのご協力をおねがいします

せき 咳エチケット

新型コロナウイルスを含む感染症対策の基本は、「手洗い」や「マスクの着用を含む咳エチケット」です。

■ほかの人にうつさないために

くしゃみや咳が出るときは、飛沫にウイルスを含んでいるかもしれません。次のような咳エチケットを心がけましょう。

- ・**マスク**を着用します。
- ・ティッシュなどで**鼻と口を覆います**。
- ・とっさの時は**袖や上着の内側で覆います**。
- ・周囲の人から**なるべく離れます**。



3つの咳エチケット

電車や職場、学校など人が集まる場所でやるう



マスクを着用する (口・鼻を覆う) ティッシュ・ハンカチで口・鼻を覆う 袖で口・鼻を覆う



何もせずに咳やくしゃみをずる 咳やくしゃみを手でおさえる

正しいマスクの着用



1 鼻と口の高方を確実に覆う 2 ゴムひもを耳にかける 3 隙間がないよう鼻まで覆う

首相官邸
Prime Minister's Office of Japan

厚生労働省

厚労省 検索





感染症対策 へのご協力を お願いします

新型コロナウイルスを含む感染症対策の基本は、「手洗い」や「マスクの着用を含む咳エチケット」です。

①手洗い

正しい手の洗い方

手洗いの
目処
・爪は短く切っておきましょう
・時計や形輪は外しておきましょう



① 流水でよく手をぬらした後、石けんをつけ、手のひらをよくこすります。



② 手の甲をのばすようにこすります。



③ 指先・爪の間を念入りにこすります。



④ 指の間を洗います。



⑤ 親指と手のひらをねじり洗います。



⑥ 手首も忘れずに洗います。

石けんで洗い終わったら、十分に水で流し、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かします。

②咳エチケット

3つの咳エチケット

電車や職場、学校など人が集まるところでやろう



何もせずに
咳やくしゃみをする

咳やくしゃみを
手でおさえる



マスクを着用する
(口・鼻を覆う)

ティッシュ・ハンカチで
口・鼻を覆う

袖で口・鼻を覆う

正しいマスクの着用



① 鼻と口の両方を
確実に覆う



② ゴムひもを
耳にかける



③ 隙間がないよう
鼻まで覆う

